

## 令和 9 年度 香川県臨床研修病院の募集定員算定方法及び病院別定員数（案）

## 1 主旨

令和 9 年度から研修を開始する研修医の募集定員について、昨年度同様、厚生労働省が定める募集定員の上限の範囲内で、過去 3 年間の研修医の最大受入実績などに県の調整を加える算定方法（別紙参照）により決めました。

## 2 令和 9 年度から研修を開始する研修医の募集定員

- 令和 9 年度は全国の募集定員上限総数の算出に用いる研修希望者数が前年度に比べ増加していること等により、全体として令和 8 年度の定員より増加する結果となっておりますが、今回、厚生労働省から示された本県の令和 9 年度における募集定員の上限は「99 人」と、前年度の「100 人」から 1 人減少いたしました。
- 県内 10 の臨床研修病院における過去 3 年の最大受入実績及び令和 9 年度における希望定員数について調査を行ったところ、三豊総合病院から 1 名減員の希望がありました。
- その他の基幹型臨床研修病院については、現状維持の希望となっております。
- これらの希望をふまえて調整した結果、病院ごとの定員（案）を次表のとおり設定しました。

	R 8 年度 募集定員	過去 3 年 最大受入 実績	R 9 年度 募集定員 (案)	増減
県立中央病院	13 名	13 名	13 名	± 0
香川大学医学部附属病院	45 名	31 名	45 名	± 0
高松赤十字病院	10 名	10 名	10 名	± 0
高松市立みんなの病院	4 名	4 名	4 名	± 0
香川労災病院	6 名	6 名	6 名	± 0
四国こどもとおとなの医療センター	8 名	4 名	8 名	± 0
三豊総合病院	6 名	6 名	5 名	▲ 1
回生病院	3 名	1 名	3 名	± 0
高松平和病院	3 名	2 名	3 名	± 0
KKR 高松病院	2 名	—	2 名	± 0
計	100 名	—	99 名	▲ 1

### 3 基礎研究医プログラムの募集定員について【報告】

- 国は、基礎医学研究における国際競争力を高めるため、令和4年度の研修より、基礎医学に意欲がある医学生を対象とした、臨床研修と基礎研究の両立を可能とする基礎研究医プログラム研修の募集を開始しました。(当プログラム設置主体は大学病院に限る。)

※上記募集定員とは別枠

- これを受け、本県では、香川大学医学部附属病院が、令和5年度の研修より、国の協議会の承認のもと、募集定員を1人とする当プログラムを設けておりました。

[実績：1人採用]

- 令和6～8年度においては、同院が当プログラム設定の要件（過去直近3年間の研修医の採用実績が平均25人以上）を満たさないことから、本県において当プログラムの設定はありませんでした。
- 令和7年度においては、制度の変更に伴い当プログラム設定の要件が緩和されたことから（過去直近3年間の研修医の採用実績が平均25人以上→過去直近5年間の研修医の採用実績が平均20人以上）、香川大学医学部附属病院が申請可能となり、当プログラムの設定を行っております。募集定員については1名の内示がありました。